

日本共産党
国会議員団

東海ブロックニュース

2026 年
8 月 22 日
第 9 号

日本共産党国会議員団東海ブロック事務所
名古屋市中区新栄三丁目十二番二十五号
電話 〇五二(二六四)〇八三三
FAX 〇五二(二六四)〇八五〇
Eメール tokaibc@ybb.ne.jp

東海ブロックいっせいで

路上で「共産党が一番いいところを言っている」

静岡、愛知、岐阜、三重各県の日本共産党組織は17日、東海ブロックいっせいで宣伝に取り組み、4県で127カ所、165支部、421人、議員・候補者76人が参加しました。

本村伸子前衆院議員は、須山初美県副委員長らと名古屋市中・金山駅前で宣伝し、ブロックニュース8月号外22枚、「しんぶん赤旗」日曜版見本紙3部を配布、熊本地震救援募金も寄せられました。

【静岡】

▼伊豆市では3カ所で取り組みました。

富士宮市ではスーパー前で宣伝を行い、買い物客が聞いてくれました。

▼沼津市ではあいさつをしてくれる通勤者が何人もいました。

▼西部：浜松市中区の村田優哉市議候補はJR舞阪駅、三島楊子公園、浜松駅北口で宣伝しました。朝の忙しい時間帯にも関わらず、赤旗見本紙を受け取ってくれる人もいました。

【愛知】

▼天白区・平針駅前ではシールアンケートに取り組み、6人がシールを貼ってくれました。

▼熱田区・神宮西 男性が「共産党はもっと見えるように」と

ん外に出ないかん」

と激励してくれました。

▼津島駅前では太田幸江市議ら3人で訴え。途中、高齢の女性

が「共産党は反対ばかり、私は高市を応援する。環境問題で

も私が一番知っている」等と叫んできました。すると演説を

聞いていた真ん中世

代の男性が「そんなことはない。共産党が一番良いことを言っている」と応じてくれました。太田市

議が間に入り事なきを得ました。路上で堂々と意見を言い合う光景

にびつくり、また、見知らぬ人が大きな声で共産党を擁護してくれ、「世の中の変化を実感した」と話していました。

▼東栄町では浅尾もと子町議と大輔氏の二人が3ヶ所で宣伝しまし

た。

【岐阜】

飛騨地区でキャラバン宣伝

▼午前、飛騨市古川町で、こみやま恵美子市議らが5ヶ所で宣伝。平和憲法を守れ、非核3原則を堅持と訴え、支持者の方も外に出てきてくれました。

▼午後、高山市久々野町、朝日町など5ヶ所で訴え。坂下美千代市



本村前議員(右)と須山氏



津市・湊市議(左)ら

議の地元・久々野町では、年配の男性が最初から最後まで話を聞いてくれました。坂下市議は物価高騰のなか、アンケートに寄せられた要求を市政に反映させると訴え。水道基本料金の1年間免除、4月からの学校給食無償化の実現などを紹介しました。宣伝場所周辺に汗びっしょりになってチラシを10配布しました。

▼中津川市では17、18日早朝、市内各地で宣伝・スタンディングを行いました。

【三重】

▼津市、伊勢市では終戦記念日の15日に取り組みました。津駅前では滝勝弘市議らが宣伝、滝氏は高市政権の軍拡路線を批判、核兵器禁止条約について市議会でも意見書の動きがあることを報告しました。

▼桑名駅前では多屋直美市議、近鉄四日市駅前では太田紀子、村上暁両市議、鈴鹿市の近鉄白子駅前では高橋さつき市議と上野朋美市議候補、伊勢市駅前では楠木宏彦市議が支部の人たちと宣伝しました。



浜松市・村田優哉候補ら



飛騨市の皆さん



高山市の皆さん

9月の東海ブロックいっせいで宣伝は28日(月)です